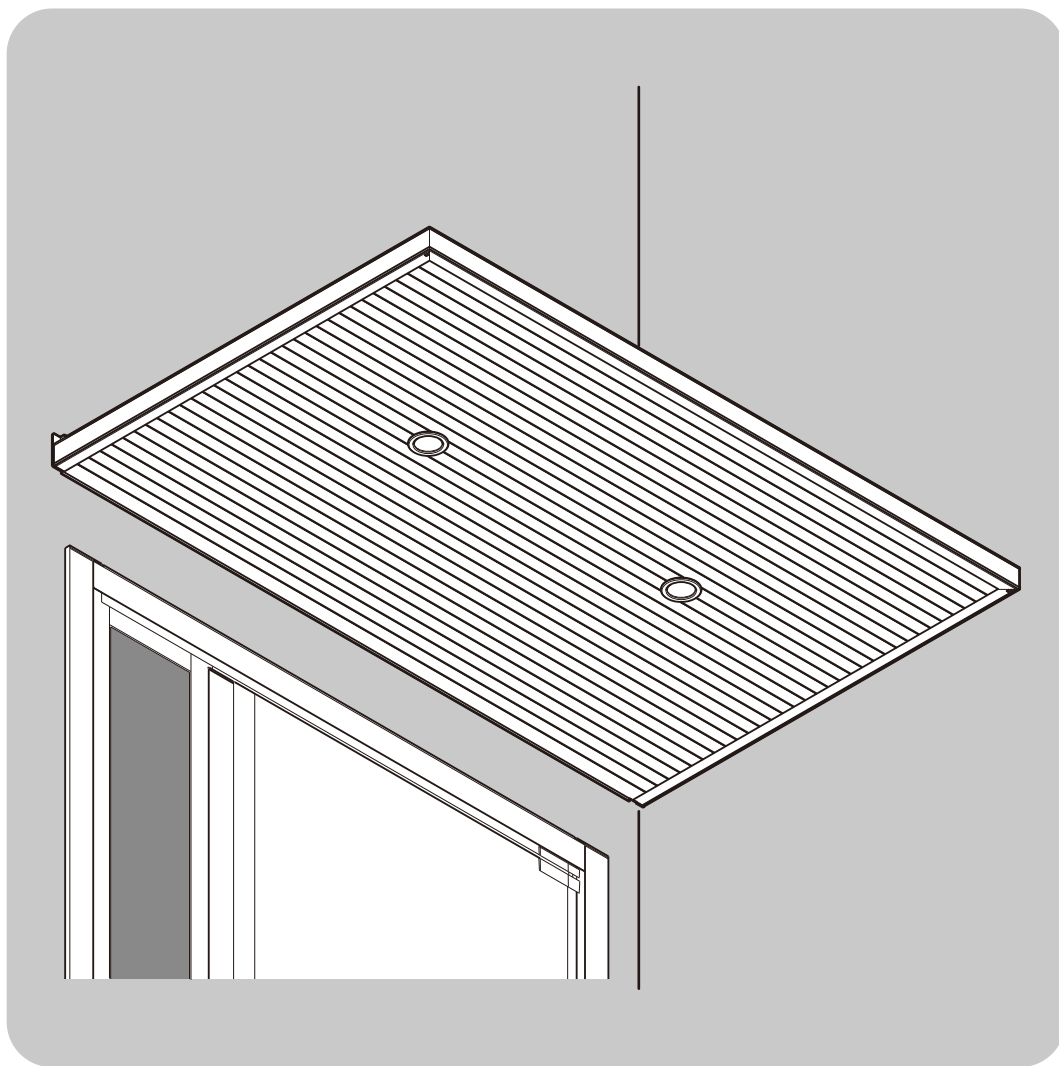


モダンアートL型

施工説明書



施工にあたって

この説明書では、お客様の安全と製品を正しく施工していただくための、組立ておよび取付けについて、重要な内容を記載しております。
ご留意いただき、施工してください。

目次

■ 警告用語の種類と意味	1
施工される方へのお願い	1
施工上のお願い	1
■ 留意事項	2
施工上の留意事項	2
停電になったとき	2
■ 施工順序	2・3
1. 施工順序（在来工法）とお願い	2
2. 現場手配部品	2
3. 設計・施工工程モデル	3
■ 部品一覧	3
■ 接続方法	4～7
1. モダンアートL型配線図	4
2. ひさし本体回りの配線取り回し	4・5
3. 接続方法	6・7
■ 施工後の動作確認	8
■ 外観寸法図	9
■ 定格	9

警告用語の種類と意味

※このシステムには電源線が直結式の製品が含まれています。結線工事は必ず電気工事士免許取得者の方が行ってください。

■施工される方へのお願い

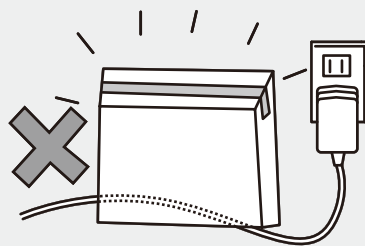
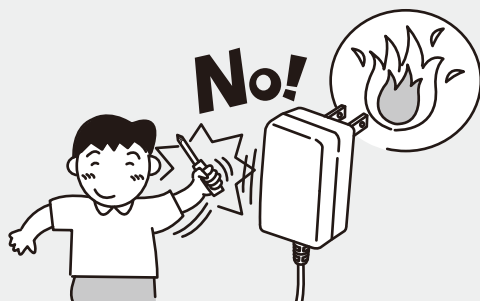
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠ 警告 …施工を誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 注意 …施工を誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠ 警告

- 交流100Vを機器本体に直接接続する（AC直結式）配線・取付け・結線は、電気工事士の資格が必要です。
- 火災・感電の原因となりますので、下記事項をお守りください。
 - ・開口部から内部に金属類を差込んだり、落としたりしないでください。
 - ・AC電源アダプターに液体（水、ジュース、薬品など）が入ったり、ぬらさないようにしてください。
 - ・AC電源アダプターを改造しないでください。
 - ・電源コードをキズつけたり、重いものをのせないでください。



⚠ 注意

- シーリングは塗布箇所を十分に清掃しプライマーを塗布してから指定箇所すべてに対し必ず行ってください。漏水の原因となります。

■施工上のお願い

- 電源を入れる前に誤配線・ショートなどが無いことを確認してください。故障の原因となります。
- 電源を入れた状態で配線・取付け・結線をしないでください。故障の原因となることがあります。
- 次の場所への設置は避けてください。故障の原因となります。
 - ・温度が上昇するところ（直接暖房熱の当たるところ・ボイラーの近くなど）
 - ・低温になるところ（冷凍倉庫など）
 - ・通気性の悪いところ（水・油・鉄粉・薬品などがかかる場所）
- コネクタの接続は、「カチッ」と手ごたえがあるまで差込んでください。差込みが浅いと、作動不良の原因になります。
- ひさし本体の配線の取り回しは、必ず内壁施工前に行ってください。施工後は取付けできなくなります。

留意事項

■施工上の留意事項

- LED照明部の周囲温度が-20℃以下、又は40℃以上の環境下で長時間点灯させると、LEDの寿命が著しく低下する場合があります。
- 油などのひどい汚れは、プラスチック用クリーナー・中性洗剤で拭いてください。シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
- AC電源アダプターには、直接水をかけないでください。



■停電になったとき

- LED照明が消灯します。
 - ・現場手配品の照度センサー、壁スイッチの作動有無にかかわらず点灯しません。
 - ・電源が復帰しても、LED照明の状態はそれ以前のままです。

施工順序

1

施工順序（在来工法）とお願い

- モダンアートL型（LED照明付ひさし）は従来のモダンアートV型とは異なります。以下の点に注意してください。
 - ①ひさし本体はモダンアートL型（LED照明付ひさし）専用となります。
※ひさし本体の中を配線が通りますので、モダンアートV型は使用できません。モダンアートL型（LED照明付ひさし）として、セット注文してください。
 - ②配線工事は、内装工事をする前に必ず電気工事店さまにご依頼ください。
※ひさし本体からの配線は、躯体の中を通ることになりますので、内装を仕上げる前に配線工事が必要になります。
 - ③お客さま・建築関係者と十分打合せをしてください。
※躯体内配線のため、内装工事終了後の変更は難しくなります。
※システム系統図・配線図を作成し、周辺機器（壁スイッチ、照度センサー）の取付け位置を決めてください。

2

現場手配部品

- 下記の部品を現場手配してください。
※LED照明の消し忘れによる寿命低下を防止するためにも、照度センサーを使用することをおすすめします。
 - ACコンセント
 - スイッチボックス（JIS 1個用）
 - 壁スイッチ（電源スイッチ）
 - 照度センサー
 - VCTF2芯線（躯体内配線を延長する場合）
 - 0.3sq：最大15m
 - 0.5sq：最大20m

お願い
※壁スイッチON=AC100V/OFF=AC0Vを
選定してください。ほたるスイッチを使用した
場合、LED照明が点滅することがあります。

3

設計・施工工程モデル

建築工程（在来工法）

建築主さまとの打合せ



建築設計



ひさしの取付け



電気配線工事



内装工事



電気機器の取付け



竣 工

システム施工工程

●システム（電源アダプター、点灯制御ユニット、照度センサー）設置場所の決定

●システム系統図の作成

●システム配線図の作成

●ひさし本体の取付け

※接続コードを電気工事店さまにお渡しください。

※本体に付属のひさし取付け説明書を参照してください。

●ひさし本体回りの配線取り回し

※P.4・5を参照してください。

●電気配線工事

※配線コードはコネクタ別でオス、メスの区別があります。配線コードの端に付いているラベルにしたがって、配線してください。逆に配線すると、接続できません。

●結線 ※P.6・7を参照してください。

●AC電源アダプター、点灯制御ユニット

※P.7を参照してください。

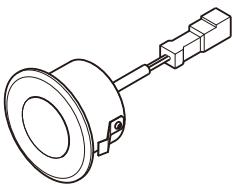
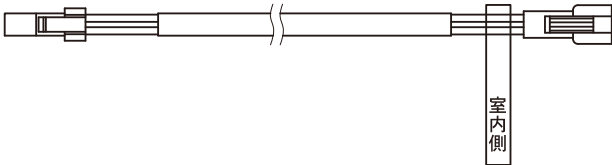
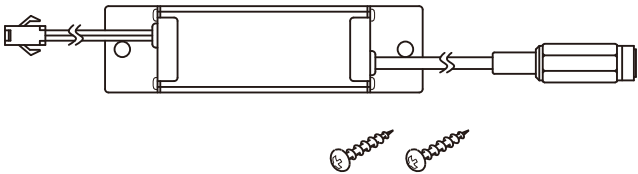
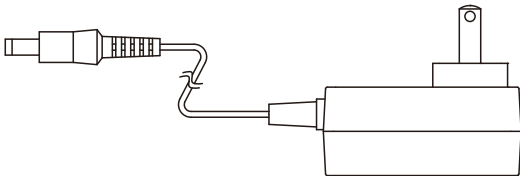
●壁スイッチ、照度センサー

※現場手配品の壁スイッチ、照度センサーの取付け説明書にしたがって取付けてください。

●動作確認

※付属の取扱い説明書および、竣工後の動作確認にしたがって確認してください。

部品一覧

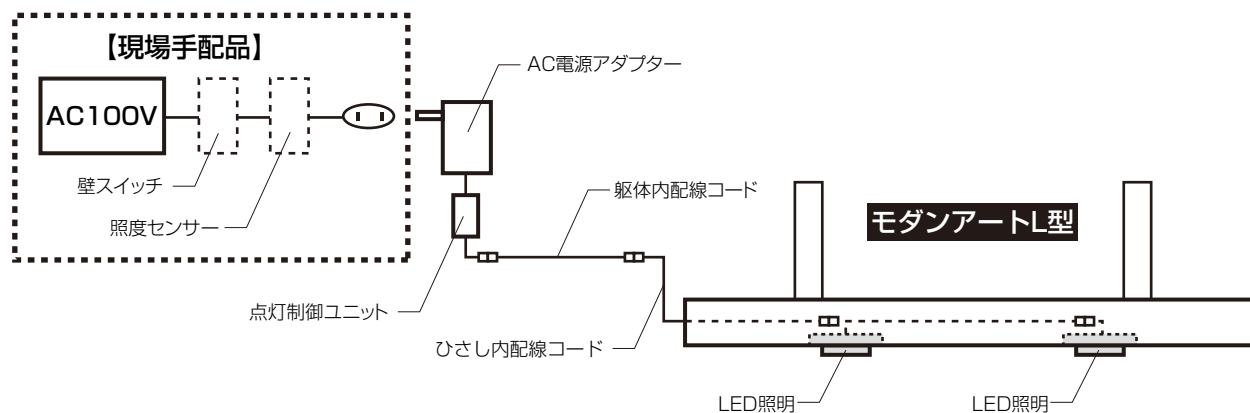
名称 入数	LED照明ユニット 2個	名称 入数	躯体内配線コード（2芯／5m） 1本
			
名称 入数	点灯制御ユニット 1個	名称 入数	AC電源アダプター 1本
 取付けねじ：トラスタッピンねじφ4×16 2本入り			

接続方法

1

モダンアートL型配線図

■配線図

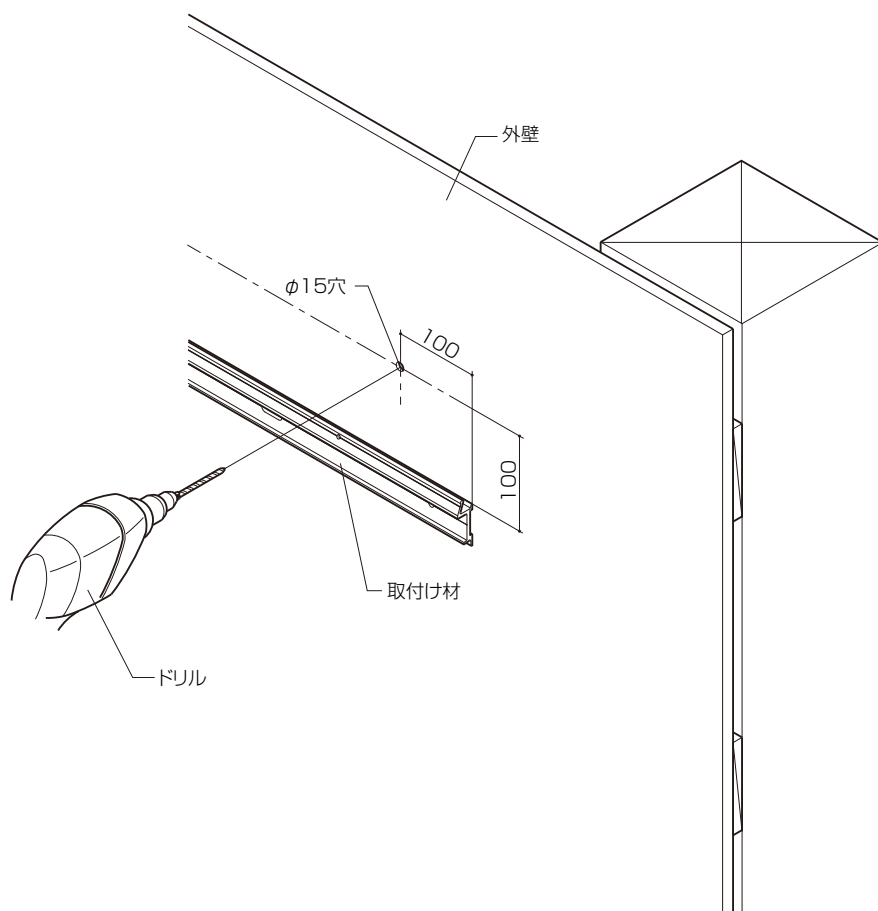


2

ひさし本体回りの配線取り回し

■配線引出し部の外壁加工

- ①配線以外の取付け詳細は、ひさし本体に付属の取付け説明書を参照してください。
 - ②取付け材の固定位置・端部の指定位置付近で外壁にドリルで $\phi 15$ の穴をあけます。
- ※入隅の場合は、側壁と反対側に配線穴加工をしてください。



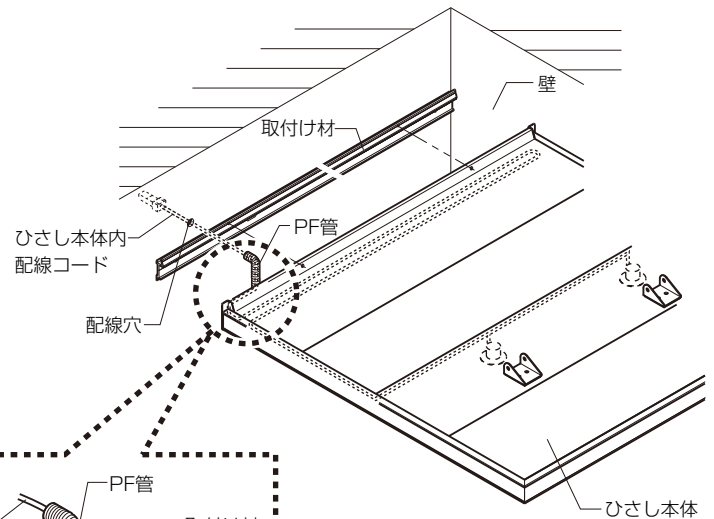
お願い
※ひさし本体の配線の取り回しは、必ず内壁施工前に行ってください。施工後は取付けできなくなります。

■ひさし本体コードの配線取り回し

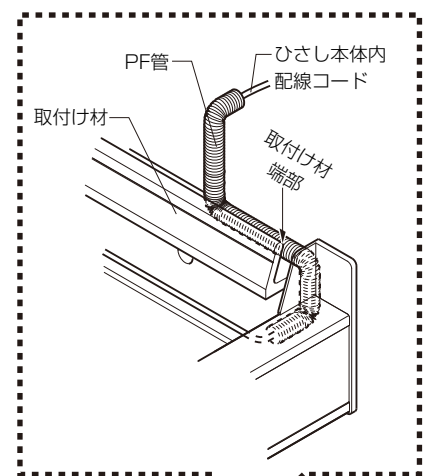
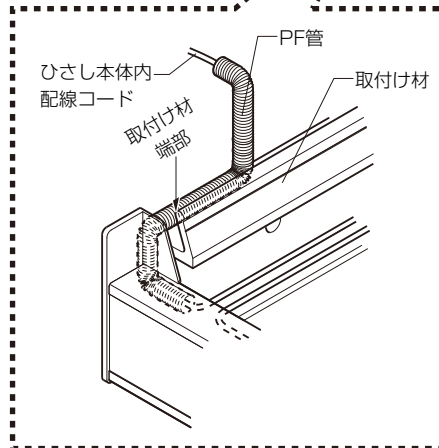
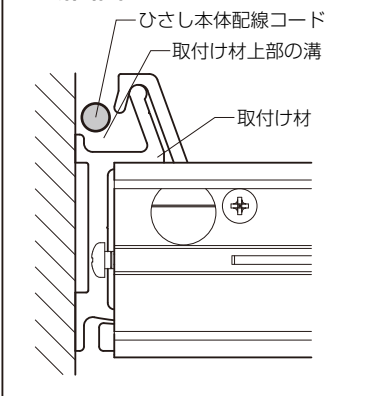
【右入隅の場合】

※ひさし本体の取付けは、ひさし本体に付属の取付け説明書を参照して取付けを行ってください。

- ①ひさし本体より出ているひさし本体内配線コード、PF管を取付け材端部にくる位置にもってきて、取付け材上部の溝に通し、外壁配線穴の直下で配線を出してください。
- ②ひさし本体を取付け材に引っ掛け、下方に回転しながらはめ込んでください。
- ③ひさし本体内配線コード、PF管を躯体外壁の配線穴に差込んでください。

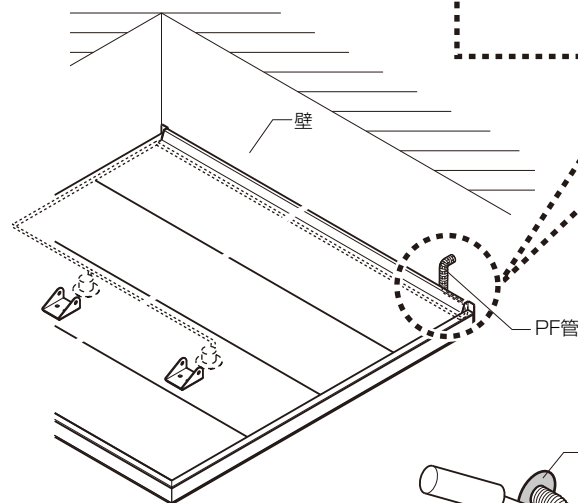


■断面図



【左入隅の場合】

- ①ひさし本体より出ているひさし本体内配線コード、PF管を側壁と逆の方向に伸ばしてPF管を取付け材端部にくる位置にもってきて、取付け材上部の溝に通し、外壁配線穴の直下で配線を出してください。
- ②ひさし本体を取付け材に引っ掛けて、下方に回転しながらはめ込んでください。
- ③ひさし本体内配線コード、PF管を躯体外壁の配線穴に差込んでください。

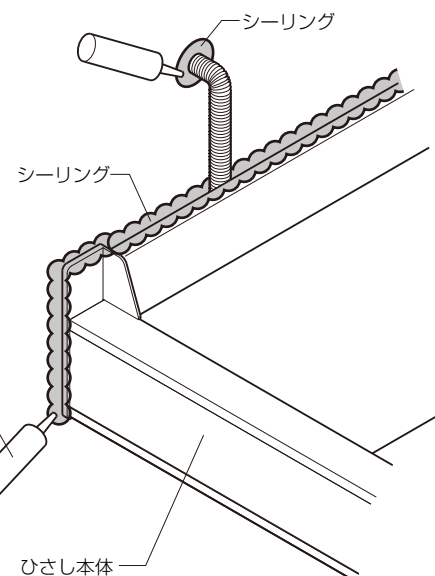


■シーリング処理

- ひさし本体の取付け部、配線穴にシーリングを行ってください。

※配線穴のシーリングは外壁の室外側、室内側共に行ってください。

※外壁の室内側がシーリングできない場合は、ウレタン注入するか、外壁の配線穴上部に配線穴カバー（現場手配品）を取付けてください。



▲注意

- シーリングは塗布箇所を十分に清掃しプライマーを塗布してから指定箇所すべてに対し必ず行ってください。漏水の原因となります。

3

接続方法

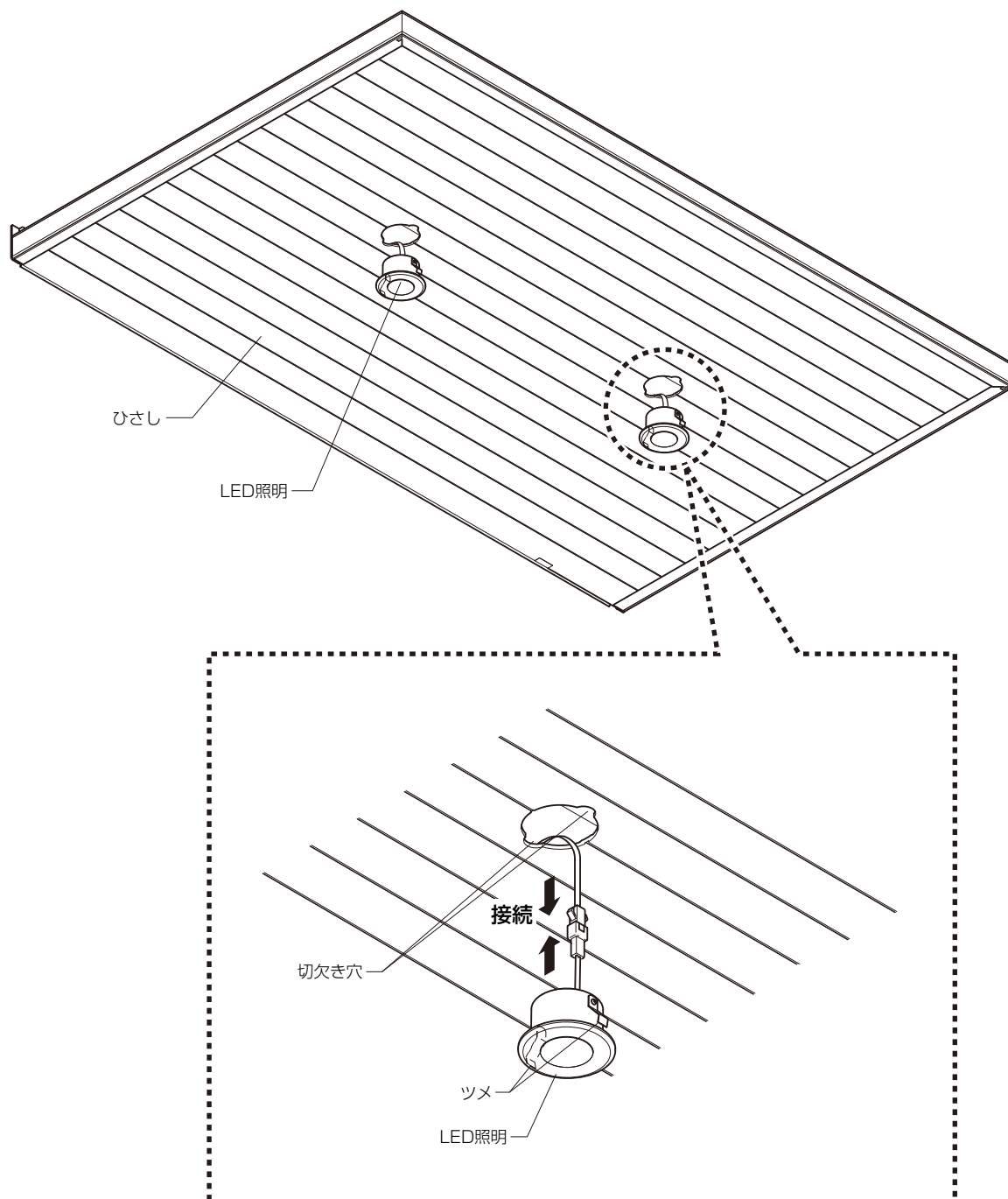
※ひさし本体に配線コードが引出されていることを確認してください。

1 ひさしLED照明

①コネクタの接続は、「カチッ」と手ごたえがあるまで差込んでください。

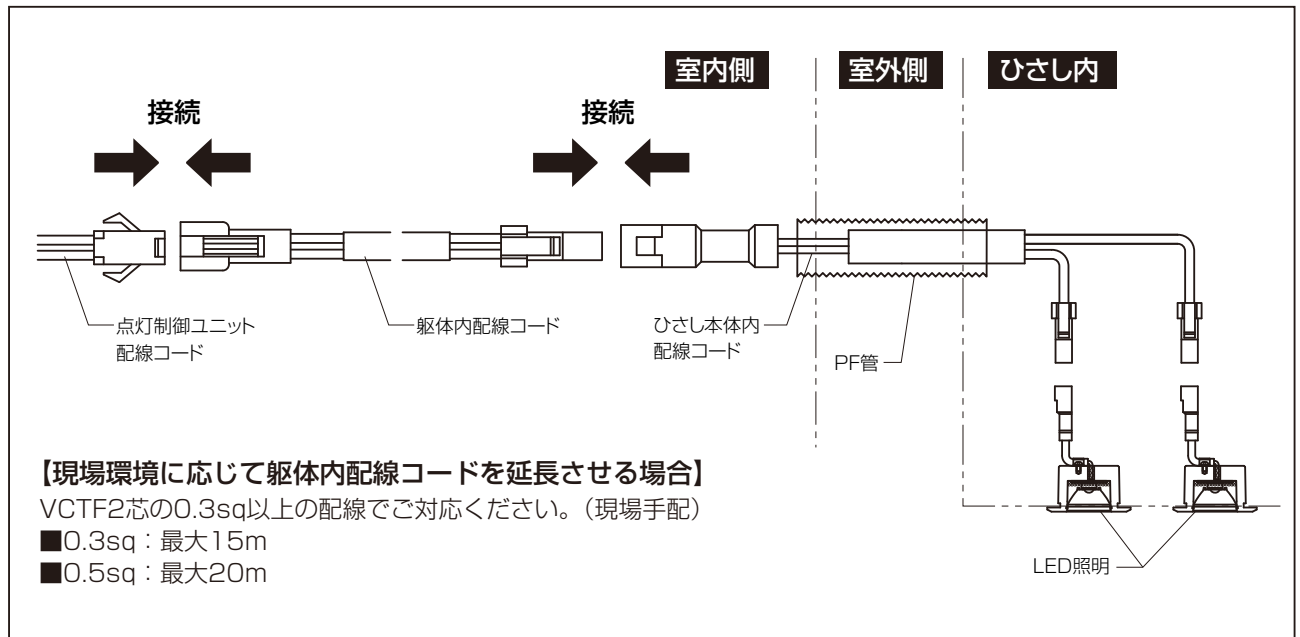
②コネクタ接続後、配線コードをひさし本体に入れてLED照明のツメ部分が切欠き穴のへこみ部分にくる位置に合わせて差込んでLED照明を取付けてください。

※照明の交換などを行うときは、LED照明とひさし本体の間にマイナスドライバーなどを入れてひさし本体から取外して上の順序で接続し直してください。



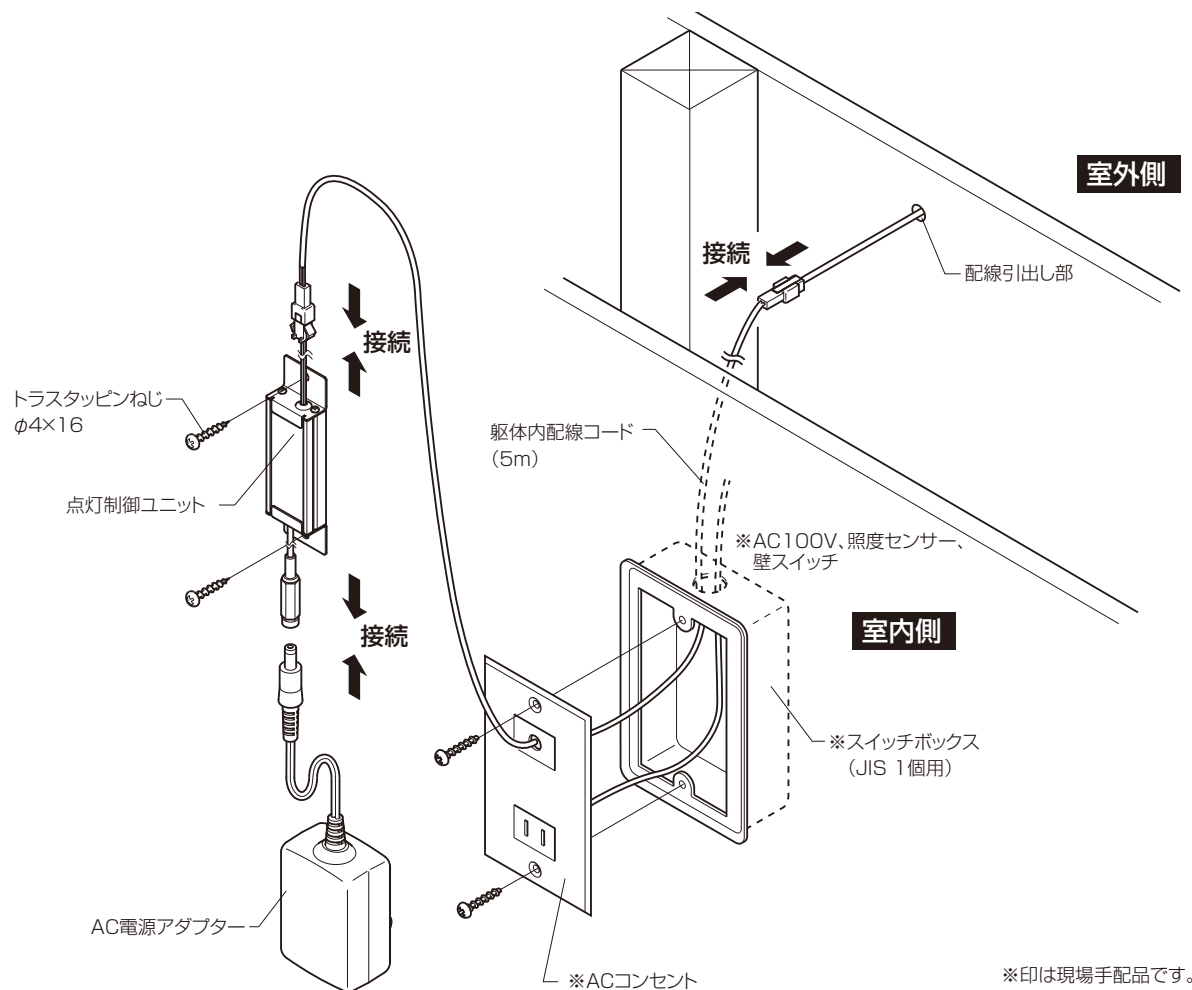
2 躯体内配線コード・ひさし本体接続コード

- ①コネクタの接続は、「カチッ」と手ごたえがあるまで差込んでください。
- ②コネクタは接続後PF管と一緒に躯体内に入れてください。



3 AC電源アダプター・点灯制御ユニット

- ①点灯制御ユニットコードを壁内に納めるために下図の要領でACコンセントを設置してください。
 ※ACコンセントは、外壁から引出した配線穴付近の内壁に設置してください。
- ②点灯制御ユニットは壁などにねじで固定してください。



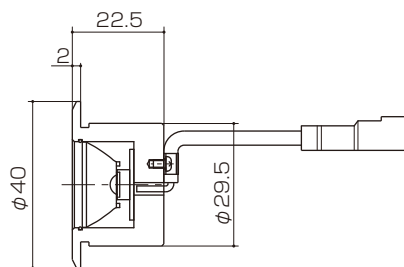
施工後の動作確認

【システム結線後、室内壁スイッチ（電源スイッチ）電源投入】

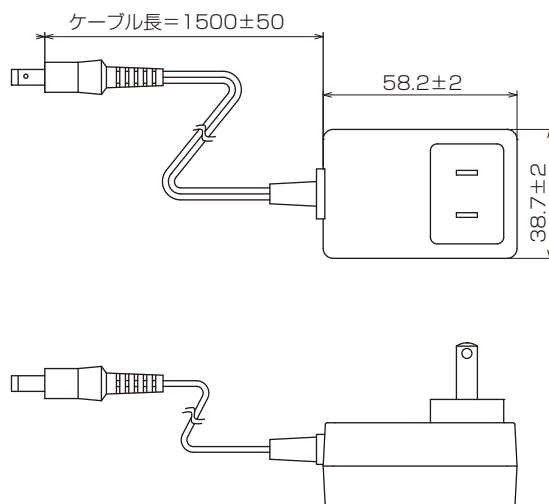
	原因	対応
●照度センサーに光が当たらないようにした状態で、LED照明が点灯します。	壁スイッチのAC100Vが、正しく接続されていません。	AC100Vを接続します。
NO	照度センサー（現場手配品）の接続・設定が正しくありません。	現場手配品の照度センサーの取り扱い説明書に従い、接続確認および点灯照度の調整を行ってください。
NO	AC電源アダプターの接続が正しくありません。	AC電源アダプター、並びにコンセントを正常に接続します。
NO	躯体内配線コードのコネクタの接続が正しくありません。	コネクタをしっかり接続してください。
NO	躯体内配線コードが断線しています。	断線箇所をさがし、接続し直します。
NO	LED照明とひさし本体内部配線コードのコネクター接続が正しくありません。	コネクタをしっかり接続してください。
NO	ひさし本体内部配線コードの配線が断線しています。	断線箇所をさがし、接続し直します。
NO	LED照明ユニットの断線、又はLEDチップの破損が起きています。	LED照明ユニットの交換を行ってください。

外観寸法図

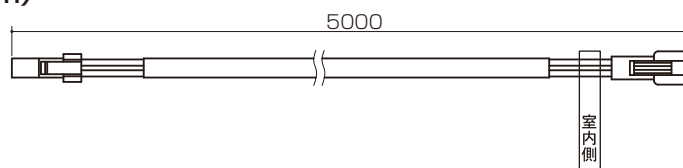
■LED照明



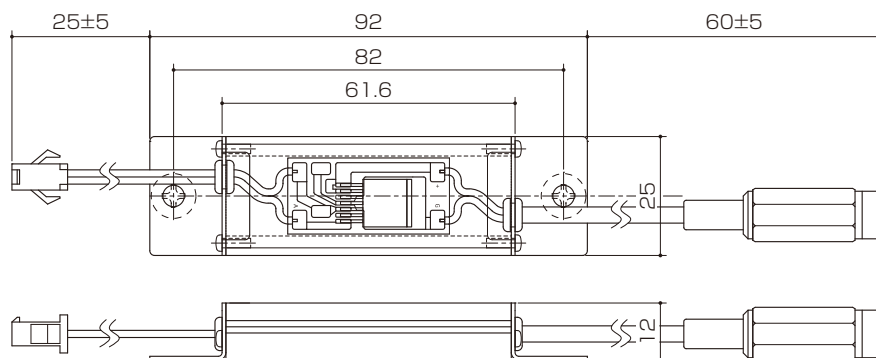
■AC電源アダプター



■躯体内配線コード (2芯/5m)



■点灯制御ユニット



定格

■LED照明 (2個分)

電源電圧	DC9V
消費電力	約4W
使用温度範囲	-20~40℃
使用湿度範囲	0~90%RH
使用範囲	一般家庭

■AC電源アダプター

入力電圧	100V~240V
出力電力	9V 1A
使用温度範囲	0~40℃
使用湿度範囲	20~80%RH

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 (ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は

旭トステム外装(株) サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 (祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-413-433

<https://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号 MAK-883K

事業所コード FXL6

2024.8.1発行



* K 3 8 8 K A M *